

信州大学医学部附属病院に通院中または過去に通院・
入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「経腸栄養使用中の下痢に対するペクチン含有濃厚流動食の効果」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	経腸栄養使用中の下痢に対するペクチン含有濃厚流動食の効果
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 集中治療部
研究責任者(職名)	市山 崇史(助教 診療)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026 年 9 月 30 日
研究の意義、目的	経腸栄養を行っている患者の下痢に対するペクチン含有濃厚流動食の効果をまとめる。
対象となる方	2021 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の期間に当院で経腸栄養を行い、下痢を呈し、ペクチン含有濃厚流動食を用いた患者
利用する診療記録	診療病床, 診療科, 年齢, 身長, 体重, 血液検査結果, 変更前栄養剤, 投与速度, 下痢改善割合, 下痢改善までの日数, ハイネックスイーゲル使用期間, 下痢改善後に使用した経腸栄養剤, 下痢の再燃の割合, 併用薬剤
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、治療効果を検証する。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(集中治療部・助教(診療)):市山 崇史 電話:0263-37-2841 信州大学医学部附属病院 集中治療部

既存の診療記録および検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、

上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使っていただくことがあります。